

総合力高い松浦悠

松山競輪場開設71周年記念「金亀杯争覇戦」が1月21日〜24日の日程で開催される。松浦悠士に郡司浩平、守澤太志とS級S班は3名が参戦。地元勢は松本貴治に橋本強、渡部哲男らが総力を結集して牙城を守る。4日間に渡って繰り広げられるハイレベルなV争いから目が離せない。

総合力上位の松浦悠士がシリーズをリードする。昨年は8月オールスターで通算2度目のG1制覇。最強のオールラウンダーとして年間を通して圧巻のパフォーマンスを披露した。年末の平塚グランプリは不発に終わったが、気持ちを新たに再スタートを切る。2年連続のS級S班として迎える今年にはさらなる進化を遂げる。4日間、主役の座は



松浦悠士

譲らない。四国勢はメンバー次第で松浦との関係がありそう。いずれにせよラインをけん引するのは松本貴治と島川将貴だ。松本は11月当地F1で完全優勝を飾っている。12月佐世保記念は二次予選で落車に見舞われたが、直後の1月広島F1では逃げ切りで新春Vと不安を一掃している。地元記念は3年連続3度目の出場。まずは決勝までしっかり勝ち

ち上がる。島川は20年に大きく飛躍したひとり。今シリーズもスケールの大きな走りを見せる。追い込み型は橋本強、渡部哲男がV候補に挙げられる。橋本は落車禍に見舞われながらも10月寛仁親王牌ではG1初優出を決めている。2年前の当地記念は準優勝と健闘。記念初優勝は目前だ。渡部は流れさえ向けば勝てる準備はできている。2年ぶり3度目の地元記念制覇へ全身全霊をかけて臨む。



守澤太志

戦線で存在感がやや薄れてきたが、スピードはまだ健在だ。最近バック数も増えるなど仕掛けが早い。守澤は20年のG1で優出2回。賞金ランク9位で最後のグランプリ出場枠を獲得した。S班として迎える今年にはプレッシャーも大きい。タテヨコ自在な走りに磨きをかけて責任感と誇りを持って戦う。

山田久徳、東口善朋の近畿勢も侮れない。山田はまくりを主武器に多彩な戦法を上手く使い分けている。東口は寛仁親王牌で決勝3着と大健闘。その後も好調を維持している。強襲劇は見逃せない。

坂口晃輔は昨年の終盤戦に落車が続いたが、幸い大きなダメージはなかった。シャープな差し脚を武器に、高いレベルで安定している。展開不問で突っ込めそうだ。

寛仁親王牌でG1初優出を経験した山田庸平も忘れてはならない。今年初戦の久留米F1の初日に落車失格。最悪のスタートになってしまったが、結果を出して取り返すしかない。

人力最速の戦いを見よ!

競輪はエンジンにも電気にも頼らない。己の力だけで走るスピード競技の最高峰だ。

松山競輪開設71周年記念
金亀杯争覇戦 GIII

2021 1/21 THU 22 FRI 23 SAT 24 SUN

松山競輪場 75#



郡司浩平

郡司浩平が松浦と双璧をなす存在だ。20年は記念優勝4回。そして11月の競輪祭で待望のG1初制覇と充実の1年だった。勢いそのままに21年も突っ走る。初戦の1月立川記念は危なげなく優出。決勝は先行策に出るなど、しっかり動いていた。今シリーズも先行も辞さない隙を逃さない仕掛けでライバルたちをねじ伏せよう。援軍は手薄も、成清貴之は安定した戦いぶりが光っている。郡司の番手なら勝機はありそう。萩原孝之は今年初戦の奈良F1で失格したぶんを取り返すべく全力を出し切る。

松山記念 出場予定選手

※2021年1月11日現在のデータです。

級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点	級班	氏名	登録地	期別	競走得点						
SS	守澤太志	秋田	96期	116.21	S1	松尾信太郎	福岡	92期	103.23	S2	近藤誠二	香川	80期	92.73	S2	大川龍二	広島	91期	98.29	S2	中田健太	埼玉	99期	99.45	
SS	松浦悠士	広島	98期	119.15	S1	山田久徳	京都	93期	109.50	S2	牧剛央	大分	80期	106.00	S2	野本翔太	高知	91期	96.54	S2	坂本修一	岡山	99期	96.27	
SS	郡司浩平	神奈川	99期	118.19	S1	山田庸平	佐賀	94期	111.83	S2	飯嶋則之	栃木	81期	100.61	S2	山崎将幸	宮城	92期	98.00	S2	坂本周輝	青森	100期	99.07	
S1	金子真也	群馬	69期	101.31	S1	山中秀将	千葉	95期	103.33	S2	宮下貴之	埼玉	81期	88.75	S2	伊藤亮	埼玉	92期	91.78	S2	菅原裕太	静岡	100期	95.14	
S1	佐藤康紀	青森	73期	97.09	S1	坂口晃輔	三重	95期	112.63	S2	土屋裕二	静岡	81期	101.25	S2	須藤誠	千葉	92期	89.04	S2	久島尚樹	宮崎	100期	98.68	
S1	成清貴之	千葉	73期	106.17	S1	雨谷一樹	栃木	96期	105.88	S2	坂本晃輝	佐賀	81期	98.88	S2	森川大輔	岐阜	92期	100.67	S2	中井俊亮	奈良	103期	107.18	
S1	北野武史	石川	78期	106.04	S1	柿澤大貴	長野	97期	105.37	S2	松崎貴久	富山	82期	93.52	S2	上野真吾	神奈川	93期	98.00	S2	高木翔	岩手	105期	96.27	
S1	小林大介	群馬	79期	105.15	S1	吉田茂生	岐阜	98期	100.83	S2	藤田昌宏	岡山	82期	94.75	S2	坂田章	高知	93期	97.12	S2	石塚輪太郎	和歌山	105期	103.45	
S1	三宅達也	岡山	79期	105.74	S1	取島雄吾	岡山	107期	108.04	S2	西田雅志	広島	82期	99.48	S2	屋良朝春	沖縄	94期	90.63	S2	山岸佳太	茨城	107期	106.17	
S1	萩原孝之	静岡	80期	107.25	S1	島川将貴	徳島	109期	108.14	S2	肥後尚己	大阪	83期	93.35	S2	藤田勝也	和歌山	94期	102.94	S2	山本紳貴	千葉	107期	98.29	
S1	大塚健一郎	大分	82期	107.69	S1	佐々木豪	愛媛	109期	106.96	S2	山口貴弘	栃木	84期	93.29	S2	佐藤和也	青森	95期	103.08	S2	築田一輝	静岡	107期	104.05	
S1	渡部哲男	愛媛	84期	110.55	S1	小森貴大	福井	111期	100.86	S2	吉本哲郎	広島	84期	100.23	S2	大瀬戸潤一郎	広島	95期	97.88	S2	原口昌平	福岡	107期	102.63	
S1	川村晃司	京都	85期	104.48	S1	松本貴治	愛媛	111期	111.33	S2	岡田征陽	東京	85期	101.04	S2	福島武士	香川	96期	107.40	S2	門田凌	愛媛	111期	102.09	
S1	東口善朋	和歌山	85期	113.95	S1	林慶次郎	福岡	111期	100.71	S2	佐藤互	愛知	85期	99.04	S2	久米良	徳島	96期	106.12	S2	吉田智哉	愛媛	111期	104.00	
S1	筒井敦史	岡山	85期	106.33	S2	加倉正義	福岡	68期	103.88	S2	矢口啓一郎	群馬	86期	96.16	S2	塚本大樹	熊本	96期	103.30	S2	金ヶ江勇気	佐賀	111期	96.38	
S1	佐藤友和	岩手	88期	108.76	S2	上田学	愛媛	69期	96.51	S2	上吹越直樹	鹿児島	86期	96.47	S2	佐伯翔	福島	97期	98.39	S2	小林泰正	群馬	113期	105.27	
S1	渡邊一成	福島	88期	111.03	S2	伊藤正樹	愛知	71期	97.83	S2	柳谷崇	岡山	87期	97.42	S2	中田雄喜	福島	97期	100.05	S2	佐伯亮輔	岡山	113期	94.04	
S1	渡部幸訓	福島	89期	104.94	S2	前田拓也	大阪	71期	101.62	S2	永井清史	岐阜	88期	94.86	S2	松岡篤哉	岐阜	97期	99.56	S2	薦田将伍	愛媛	113期	91.13	
S1	橋本強	愛媛	89期	112.69	S2	齊藤竜也	神奈川	73期	101.38	S2	荻原尚人	宮城	89期	102.07	S2	屋宜浩二	沖縄	97期	92.19	S2	嘉永泰斗	熊本	113期	103.84	
S1	芦澤大輔	茨城	90期	109.14	S2	荻野哲	神奈川	75期	97.33	S2	大塚玲	神奈川	89期	104.22	S2	小峰烈	長野	98期	88.63	S2	外田心斗	愛媛	115期	92.63	
S1	柴崎俊光	三重	91期	103.21	S2	佐藤真一	東京	79期	98.91	S2	高橋雅之	千葉	90期	94.39	S2	植木和広	神奈川	98期	89.07						
S1	三谷将太	奈良	92期	0.00	S2	渡辺航平	福井	79期	89.00	S2	笹倉慎也	富山	91期	94.68	S2	小玉拓真	岡山	98期	103.57						